

私のおすすめ

広島国際学院大学 保健室 森岡穂津枝

私のおすすめは、いつでも、どこでも手軽にできる読書です。

今、推理小説にはまっています。

子供の頃にも「宝島」「三銃士」「秘密の花園」などを読んで、わくわくした覚えがありますが、それと共通したわくわく感が堪りません。

今読んでいるのは、桐野夏生の「柔らかな頬」という本です。

親を捨てて、北海道の方田舎から東京に出てきたカスミが主人公。不倫、愛娘の失踪、家族の崩壊、子供を捜す漂流の旅……。果たして娘は生きているのか、それとも誰かに殺められて冷たい土の中か。娘を殺めたのは誰、その訳は一体何か……？

読み始めると、もう、わくわく、ぞくぞくして、頭と心が痺れる様な快感が堪りません。

映画も好きですが、読書は場所を選ばず、手軽で、経済的なのがいいです。

私のお勧めは、海堂尊の「チームバチスタの栄光」、推理小説ではありませんが、桐野夏生の「魂萌え」です。この二作品はテレビドラマ化して放映されたので、ご覧になった方や、本を買って読まれた方も多いと思います。忙しくて見逃された方、まだ読まれていない方は、ぜひ読んでみてください。何もかも忘れ、本の世界に没頭した、子供の頃のわくわく感を思い出させてくれますよ。

寒い夜、暖かい夜具に包まれての読書は、私の至福の時です。

